

すたみなげん

校長通信 NO7
令和元年8月30日(金)

「自分を鍛える、
自分を高める」

【学校教育目標 志高く 本気で挑戦】

2学期スタート！新しい環境で飛躍を！

いよいよ2学期がスタートしました。2学期は、3つの学期の中で一番長く、気候的にも過ごしやすい時期でもあります。学校全体の行事としては、文化祭があります。学年行事としては、修学旅行、職場体験学習、文化巡検があります。今年には特に防災教育の研究発表会や県PTA連合の発表などあり、例年になく忙しい学期となります。

しかしこのような行事や発表会を通して、教科で得た力を活用したり、さらに様々な考え方や見方を身につけたりすることができ、大きく成長するための学習活動となります。

特に、3年生にとっては、進路選択・決定の大事な時期となりますので、毎日の時間を有効かつ大切に使い、後悔のないように過ごしてほしいと思います。あとで、「ああすればよかった」「もう少し勉強を…」とならないように。

また、1・2年生にとっても時間を大切にしてほしいと思います。進路選択まであと1～2年あると思っていてもあつという間に時間は過ぎ去ってしまいます。2年生にとっても、ここからの1年が勝負となります(もしかしたらもう受験体制に入っていると自覚した方が良いでしょう)。様々な情報を得、先生方からのアドバイス等を、しっかり自分のこやしにできるようにしてください。

1学期終業式にも話しましたが、「環境が人をつくると言われる。最適な環境をつくるのが、夢や目標の実現のためには、近道になる。夏休みには一度自分の身の回りの環境について考えてもらいたい。」と伝えました。2学期も同様に、自分にとってプラスとなる環境づくりを是非意識してください。

「防災教育モデル実践事業」に係る実践委員会

今年度本校は、防災教育研究発表会を行うこととなっています。11月15日に発表会を行いますので、生徒たちは「総合的な学習の時間」を活用し学習を進めていきます。

そこで、8月28日(水)、第1回の「防災教育モデル実践事業」に係る実践委員会を実施しました。県教委・市教委・PTA3役そして本校のアドバイザーである防災・環境教育ラボ代表の上山容江氏を招いて、取組の方向性や防災や防災教育の考え方や実際の動き方等について意見を交換しました。

昨今防災・減災に関する意識が高まっているので、中学生の頃から防災に関する知識・技能を身につけ、しっかりと自分の命を守る行動がとれる、ともに考えることができるようになってくれることを期待し、本実践事業を実施し、研究発表に向かいたいと思っています。



新校舎落成式



新校舎の完成、2学期からの利用を見据えて、8月19日(月)に新校舎2階多目的ホールにて落成式がありました。

学校からは、生徒会長・校長・教頭が代表して出席し、生徒を代表して生徒会長の池田さくらさんが、教職員を代表して校長が謝辞を述べました。

2学期からは新校舎での教育活動が始まりました。これから現枋中生が新校舎で新たな歴史と伝統を創り上げていきます。校舎の立派さに負けない枋中生のパワーで2学期を盛り上げていってほしいですね。

坪田塾塾長の講演から

この夏休みに、ビリギャルの著者で有名な、坪田塾塾長の坪田信貴氏の講演を聴く機会がありました。その話の中の言葉から。

「やればできる」ではなく「やれば伸びる」とにかくやるのが大事。成功することよりも成長することが大事。

自分のよいところを毎日磨くこと。

「未来の自分はどうありたいのか」、そのために「今何をすればよいのか」を考えること。」メンタルが9割。

ネガティブなことを考えると何もできなくなる、一步を踏み出せなくなる。

行動に移すことやプラス思考で物事に対処するなど前向きさを感じました。皆さんの心の糧になるのでは、と思いました。

9月9日(月)～13日(金)、学校公開週間(新校舎見学会)とします。授業の様子をご覧いただくとともに、新校舎の見学も兼ねていますので、時間がありましたら、是非お越しください。

なお、駐車場は前プレハブ校舎周辺や勤労者体育館前を利用してください。

玄生
関徒



新校舎外観

